

# 山田寅次郎

## ～日本とトルコの親善に生涯を捧げた「民間大使」～

内田嘉吉文庫所蔵の『土耳其(トルコ)畫觀』(博文館/1911年)を著した山田寅次郎。彼は1890(明治23)年和歌山県串本沖でオスマン帝国軍艦のエルトゥールル号が座礁・沈没し、587名もの死者を出した遭難事件の義捐金を届けるためオスマン帝国(現・トルコ共和国)に渡りました。12年間当地に留まり、実業家として活動した山田寅次郎は茶道宗徧流八世家元・山田宗有としても知られています。本講座では山田寅次郎の孫であり『明治の男子は、星の数ほど夢を見た。オスマン帝国皇帝のアートディレクター山田寅次郎』(産学社/2017年)の著者である講師が、日本とトルコの民間交流に山田が果たした役割についてお話しします。



山田寅次郎(提供:山田家)

### 【講師】和多利 月子(ワタリウム美術館役員)

茶道の家に生まれる。1975年初めてトルコを訪れ、祖父・山田寅次郎に興味を持つ。結婚を機に茶道の世界から現代美術の世界に視野を移す。「アート・一日幼稚園」「アート・一日小学校」の企画に参加、アートと文化を融合させた子供のワークショップを15年間開催。2015年～17年「山田寅次郎研究会」2018年～「山田寅次郎 オスマン倶楽部」を主宰し、祖父の研究を続け、『山田寅次郎宗有一民間外交官・実業家・茶道家元』(山田寅次郎研究会編/宮帯出版社/2016年)、『土耳其畫觀』再版 現代語訳版(方丈堂出版/2016年)の出版編集に関わる。著書『明治の男子は、星の数ほど夢を見た。オスマン帝国皇帝のアートディレクター山田寅次郎』(産学社/2017年)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の対策を実施していますのでご協力ください。

- ・入館時には手指の消毒、検温へのご協力をお願いします。
- ・館内では必ずマスクを着用ください。
- ・会場定員は207名ですが、ソーシャルディスタンス確保のため定員を少なく設定し、募集を行います。

日時：2022年2月20日(日)

14:00～15:30(13:30開場)

※今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

場所：日比谷図書文化館地下1階

日比谷コンベンションホール(大ホール)

定員：100名(事前申込順、定員に達し次第締切)

参加費：1000円(千代田区民・学生500円)

※千代田区民の方は住所が確認できるもの、学生の方は学生証をお持ちください。

申込み：1.ホームページ申込みフォーム

2.電話(03-3502-3340)

いずれかにて、参加希望の講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。

※小学生以下のお子様に参加される場合、保護者の同伴が必要です。(保護者の方も参加費が必要です)

背景：『土耳其畫觀』(山田寅次郎著/博文館/1911年)見返し  
日比谷図書文化館特別研究室所蔵

### 展示・関連講座に関するお問い合わせ

日比谷図書文化館 特別研究室

開室時間：平日 10:00～20:00

(土曜 ～18:00 / 日・祝 ～16:00)

TEL：03-3502-3340(代表)

千代田区立日比谷図書文化館

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

開館時間：平日 10:00～22:00(土曜 ～19:00/日・祝 ～17:00)

Web：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/



### 交通アクセス

都営地下鉄三田線  
「内幸町」徒歩3分

東京メトロ千代田線  
日比谷線・丸ノ内線  
「霞ヶ関」徒歩3分

JR「新橋」徒歩10分